

たかおか、2月

学校通信NO.10
令和8年1月30日
福崎町立高岡小学校
校長 中正 達也

春の訪れを感じる「節分」

厳しい寒さが続いておりますが、暦の上ではまもなく立春を迎えます。2月は一年で最も短い月で、「あっという間に過ぎる」とも言われますが、節分を境に春へ向かう節目の時期でもあります。心の中の“鬼”を追い払い、新たな気持ちで日々を過ごしたいものです。

今年も應聖寺より鬼と山の神が来校し、子どもたちの健やかな成長を願って厄払い

をしていただきます。地域の皆様の温かいご支援に、改めて深く感謝申し上げます。

今月も、保護者・地域の皆様には変わらぬご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



◆八千種小学校との交流ウィーク◆

1月最終週の26日(月)から30日(金)にかけて、本校の児童が日替わりで八千種小学校を訪問し、各学年ごとに同学年の児童と教科の学習などを通して交流しました。

普段より多い人数の中で授業を受け、多くの友だちの意見に触れたり、遊びの中で関わることで、新しい気づきや学びを得たりすることができました。緊張しながらも大勢の前で堂々と意見を言えたことは、児童にとって、有意義な交流の時間となりました。



◆新入生体験入学◆

1月28日(水)、幼稚園児の体験入学を行いました。来年度入学予定者は2名の予定です。5年生は事前に園児が楽しめるようにしっかりと話し合っ準備してきました。

宝探しゲームを通して園児の緊張をほぐし、プリントを使った運筆の練習では目線を合わせて優しく手を添えるなど、高学年らしい配慮が見られました。

これらの活動を通して、5年生にとっても「もうすぐ最高学年になる」という自覚や責任感が芽生える、貴重な機会となりました。



◆サッカー教室◆

1月20日(火)、ASハリマアルビオンの選手とスタッフを招き、全校でサッカー教室を行いました。指導を受けながら活動し、協力することやボールをもらうにはどう動けばよいのかを考えて動く大切さを学びました。

児童はチームで声を掛け合いながらパスをつないだり、連携してディフェンスをしたりと、積極的にプレーしました。



